

令和3年2月（第8回）教育委員会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和3年2月8日（月）午後2時～午後3時50分

2 場所

本庁舎 別館 大ホール

3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 水上 和夫
- ・教育委員 竹部 俊恵
- ・教育委員 高坂 真理
- ・教育委員 林 紀孝

4 説明出席者

- ・教育委員会教育部長 村上 紀道
- ・教育部次長生涯学習スポーツ課長 鵜野 幸男
- ・教育総務課長 氏家 智伸
- ・こども課長 溝口 早苗
- ・中央図書館長 安川 絹枝
- ・福光福祉会館長 鳥越 知証
- ・文化・世界遺産課長 長岡 芳典
- ・教育センター所長 瀬戸 広美
- ・教育総務課副参事 高田 公美
- ・教育総務課主幹 川口 雅也
- ・教育総務課主幹 保市のり子
- ・教育総務課主事 村上 千明

5 傍聴者

なし

6 会議の要旨

午後2時、教育長が開会を宣し、議事に入る。

1 教育長の報告

・第2回南砺市立保育園審議会について

1月26日に令和2年度第2回南砺市立保育園審議会が行われた。市としての方針について審議会で合意を得た後に各地区に説明する予定だったが、地域へ説明する前にいろいろな意見が出てきた。進め方が非常に難しいと実感した。いただいた意見を参考にして次の審議会では納得できるものを出していきたい。

・南砺市若手教職員道場について

2月5日に南砺市若手教職員道場が行われた。地域おこし協力隊の方々に、OBも含め大勢来ていただいて、その方々の活動や生き方について学んだ。

・部活動のあり方検討委員会について

2月5日に第2回部活動のあり方検討委員会が行われた。部活動の存廃を各学校に任せて、部活動を減らすとどのような状況が起きるかをシミュレーションしてもらった。3月19日に大まかな方向が決まれば良いと思っている。

・その他、教育長が出席した会議・行事について概要説明があった。

2 前回議事録の承認

全員異議なく承認した。

3 協議事項

(1) 南砺市体育施設条例の一部改正について

生涯学習・スポーツ課長から説明した。議事録の3ページのとおり意見が付

された。

- (2) 南砺市福光里山レクリエーション農園条例の全部改正について
生涯学習・スポーツ課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (3) 南砺市福光里山レクリエーション農園条例施行規則の全部改正について
生涯学習・スポーツ課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (4) 南砺市学校臨時休業対策費補助金（衛生管理改善事業）補助金交付要綱
制定について
教育総務課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (5) 子どもの権利条例策定委員会設置要綱の制定について
こども課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (6) 南砺市立学校管理規則の一部改正について
教育総務課長から説明した。議事録の3ページ～4ページのとおり意見が付
された。
- (7) 南砺市立小中学校通学区域設定規則の一部改正について
教育総務課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (8) 南砺市小中学校評議員会設置要綱の一部改正について
教育総務課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (9) 南砺市通学費補助金交付要綱の一部改正について
教育総務課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (10) 南砺市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱の一部改正について
教育総務課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (11) 子育て応援入学・卒業祝い金支給要綱の一部改正について
こども課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (12) 南砺市子育て支援センター事業実施要綱の一部改正について
こども課長から説明した。全員異議なく承認した。
- (13) 令和2年度2月補正予算要求概要について
各課長から説明した。議事録の4ページのとおり意見が付された。
- (14) 令和2年度3月補正予算要求概要について
各課長から説明した。議事録の4ページ～5ページのとおり意見が付された。
- (15) 国登録有形文化財の登録手続きについて(城端・蔵回廊)
文化・世界遺産課長から説明した。全員異議なく承認した。

4 報告事項

- (1) 令和2年度12月定例会一般質問の要旨について
各課長から説明した。
- (2) 第58回中学校選手権大会の結果について
教育総務課長から説明した。
- (3) 中学生学習支援事業について
生涯学習・スポーツ課長から説明した。
- (4) 南砺市成人式の開催について
生涯学習・スポーツ課長から説明した。議事録の5ページのとおり意見が付

された。

- (5) 第76回国民体育大会冬季大会南砺市出場選手について生涯学習・スポーツ課長から説明した。
- (6) 第70回全国高等学校スキー大会南砺市出場選手について生涯学習・スポーツ課長から説明した。
- (7) なんと！やさしい子育て応援企業表彰選考結果についてこども課長から説明した。
- (8) ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業実施要綱の一部改正についてこども課長から説明した。
- (9) 令和3年度南砺市教育センター研修事業計画(案)について教育センター所長から説明した。
- (10) 南砺市文化財保護審議会の委員改選について文化・世界遺産課長から説明した。

5 その他

- (1) 令和2年度卒業式・令和3年度入学式について教育総務課長から説明した。
- (2) 子どもの権利条例づくり事業「困ったが笑顔に変わる子育て環境のつくり方」についてこども課長から説明した。
- (3) 南砺市立図書館の2月の事業について中央図書館長から説明した。議事録の6ページのとおり意見が付された。

6 今後の日程

次回教育委員会開催（予定）

日時 令和3年3月18日（木）午後2時

場所 福光会館2階 サークルルーム

7 議事

協議事項について

協議事項（1）関係

○教 育 委 員 指定管理だったものが市の管理になるということだが、それはなぜか。市の管理になった後はどのような方向性があるか教えてほしい。

○事 務 局 資料1の条例改正の主な内容にも記載してあるが、公共施設の再編にあたり、通常は指定管理の下で譲渡を目指すのが、今回の場合うまく進まなかった。そのため指定管理からはずして市の管理に位置付け、譲渡先を探すことになった。将来的には、譲渡できない場合はなくす方向で位置付けられている。

協議事項（6）関係

○教 育 委 員 20ページ「校長は、その理由、期日及び期間を付し、毎

学年始めまでに教育委員会に届け出なければならない」とあるが、文言だけ見ると、届け出さえすればどれだけでも休業期間を変更できるというように感じる。休業期間は子どもだけでなく家庭にも影響がある。最終的には校長が決定することだと思うが、地域や学校評議員などとも話し合っ進めていくべきだと思う。

- 教 育 長 条件としてはPTAや地域をはじめ、学校評議員会でも了解を得るように校長に頼んでいる。規則にも、届け出て「承認を得なければいけない」という言葉を付け加えて修正する。

協議事項（13）関係

- 教 育 委 員 大学生等就学支援事業について、想定を上回る申請があり150名分の予算を追加したということだが、当初の想定は何人だったのか。

- 事 務 局 当初の想定は学校基本調査から割り出して850名としていたが、大学院生や予備校生、社会人になってから学校に通っている方も対象にしており、そのような理由から想定を上回った。

協議事項（14）関係

- 教 育 委 員 減額補正が非常に多く、新型コロナウイルスの影響があったことがよく分かる。保育園費について、4,626万円の減額になっているが、金額がとても大きい。これに関しては新型コロナウイルスの影響は関係ない気がするが金額が大きいのはなぜか。

- 事 務 局 理由のひとつに、毎年余裕をみた予算をいただいている。保育園は年度途中からの入園に伴い、人手が足りなくなるため、その時に採用する保育士の予算も当初は見込んでいる。しかし、中途採用は現実的に難しくなかなか執行できていない。また、0歳児で入園される見込みについて出生数が少なかったということも影響している。

- 教 育 委 員 小学校教育振興費について、「義務教育学校へ移行するにあたり臨任講師を1名追加する予定だったが、人材不足により配置できなかった」とあるが、このまま進めていくしかないのか。

- 事 務 局 追加の臨任講師は配置できなかったものの、大半の準備は終えており、このまま進めていく。

- 教 育 委 員 来年度は予算要求しているのか。

- 事 務 局 準備のための人員配置であったため、来年度は予算要求していない。

- 教 育 長 井口については、既に1名配置している。しかし、義務教育学校になるにあたり準備等で1名だと大変だということ

もう一名の配置を考えていたが、見つからなかった。1名分の予算は要求している。

それから、義務教育学校になって校長が1名減った分は教諭として配置できるので、実質的に指導にあたる人は1名増員になると思っている。

- 教 育 委 員 教諭の数は充足しているのか。
- 教 育 長 十分充足している。
- 教 育 委 員 G I G Aスクール構想に伴うタブレットの導入に際してのソフトの見直しとあるが、どのような見直しがあったのか。
- 事 務 局 当初は別の会社のソフトを導入する予定で予算を組んでいたが、そのソフトはクラウド型に対応していないことが分かった。そのため検討委員会で、新たにどのようなソフトを導入したら良いかを検討した結果、導入することに決まったものが当初予定していたものより安価だったため、減額した。
- 教 育 委 員 中学校の校外学習や修学旅行の中止、規模の縮小による減額は仕方ないことだと思う。現在、来年度の修学旅行の予定を各学校で計画していると思うが、今の状況だと例年のような春の修学旅行は厳しいと思う。今年度は秋頃に、遠くへ行った学校もあれば近くで済ませた学校もあると思うが、そのことについて現段階で分かっていることがあれば教えていただきたい。
- 事 務 局 本日2月8日まで、令和3年度の小中学校の現段階での行事予定の入力を依頼しているが、中学校8校中、4月当初に実施する中学校はほとんどない。9月、10月に実施する学校が多い。また分かり次第報告する。

報告事項（4）関係

- 教 育 委 員 新型コロナウイルスの影響により成人式を延期にしたことは適切な対応だったと思っている。私が考えることは、成人式は友達との再会を喜ぶだけの場にしてはいけないということ。将来の道を決めていく時期だと捉えて、南砺市として、こんな人材を求めているとか、こんな企業があるとか、南砺市はこんなことをしているとか、そのようなことを紙媒体やDVDなどを使ってPRしても良いと思う。南砺市をあげてできないものか。せっかく成人式で帰ってくるので、南砺市に戻ってきてほしいということを伝えられたら良いと思う。
- 事 務 局 20歳のタウンミーティングを実施したり、いつもは企業の訪問等の案内のチラシを送ったりはしている。今いただいた意見も今後参考にしていきたい。
- 教 育 長 伝える良い機会だと思う。南砺で暮らしません課などと連携するのも良いかもしれない。

その他（３）関係

○教 育 委 員 員 実際に井波図書館へ行って、「もっと知ろう！感染症のこと」のコーナーを拝見させていただいた。とても分かりやすく、多くの方々の目に留まれば良いと思った。

その他

○教 育 委 員 員 タブレットがどんどん学校に導入されているが、色んな使い方を検討した方が良い。適応指導教室でも使えるようにしたり、特別支援級の子どもも使えるようにしたり。それから、デジタル教科書は非常に優秀で、子どもによっては紙の教科書だったらできないことがデジタル教科書ならできたりすることもあると思う。ニーズもあるように思うし、デジタル教科書を家庭でも使いたいというような、色んな意見が出てくる可能性もあるので、使い方、対応を考えていただきたい。

○教 育 長 今後、検討したい。

○教 育 委 員 員 タブレットを使っていると、視力が悪くなる子どもたちが増加する懸念がある。どのようなケアをしていけば良いか、子どもたちの視力に対するフォローも並行して進めていってほしい。

その他

○教 育 委 員 員 学校のあり方について。学校のあり方検討委員会を行い今後どうしていくかを決めて提言書ができたわけだが、次に委員会が開催されるのは5年後。委員会として話すのは5年後でも良いと思うが、それまでの間にも意見を聞くことが大事だと思う。例えば、南砺市PTA連絡協議会と教育委員会の懇談会で皆さんが今どう思っているか意見を聞くなどしてほしい。5年は長い期間なので、その間にも意見を述べる場が必要だと思う。

○教 育 長 提言書の内容の説明とあわせて、そのような場を設けて意見を聞いていきたい。

○教 育 委 員 員 学校のあり方については、PTAだけではなく地域の方々も非常に関心があること。他の地域では、義務教育学校をつくらうとなった時、地域づくり協議会の方や自治振興会の方が話し合っ、案を市にもっていつている。しかし南砺市の場合は、案を上から降ろしてきてそれを徹底するというような雰囲気を感じる。両方やらないといけないと思う。提言したものをもう一度地域におろして、地域で話し合ってもらわなければならないと思う。地域の方々の様々な意見を聞きながらまとめていってほしい。

○事 務 局 1月に、提言書が学校のあり方検討委員会から市に出された。その提言書を受けて、市としての方針を3月4日に予定

している総合教育委員会で教育委員の皆さんにご説明したい
と思っている。市の方針が決まったら、保護者やP T A、地
域の方々に説明の機会を設けたいと思っている。そしていろ
いろな機会を通して、意見を聞いていきたいと思っている。
8つの義務教育学校にするという方向性ではあるが、数年経
った時に、保護者や地域の方々がどのように思っておられる
かということは大事にしていきたい。

午後3時50分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和2年 月 日

南砺市教育委員会

教育長